

金井中だより

令和6年2月28日

第10号

校長 仙北屋正樹

観光の 言い方	英語	Sightseeing (サイトシーキング)	合格するの 言い方	Pass (パス)
	スペイン語	Turismo (ツリスモ)		Aprobar (アプロバル)

生徒会が町田市中中学生フォーラムに参加！ ～SNSについて市内20校が意見を！

1月29日(月)に、市役所で第2回町田市中中学生フォーラムが開催されました。本校からも生徒会の田熊大馳さんと川谷茉莉さんが本校の代表として参加してくれました。このフォーラムは昨年度から始まっているもので、市内20の中学校が集まって、中学生が抱えている共通の問題を生徒の目線で考え、お互いの良い点を出し合いながら自分の学校に役立てていくという考えから開催されているものです。昨年度は「いじめ」について考えましたが、今年度は「SNSにおける情報の取り扱いに関する意識の向上に向けて」というテーマで、各学校のSNS利用における現状と課題、SNSトラブル防止に関する取り組みについての意見交換を行いました。



会の流れは、市内20の中学校を6グループに分け、その場でそれぞれの学校の様子や取り組みなどのついて意見を交わしていききました。また、ある程度話が進んだら、席を移動してメンバーをかえて全部の中学校の考えなどが聞けるように工夫されていました。私もそれぞれのグループをまわりながら話し合いの様子を聞かせてもらいましたが、共通して話題に上がっていたことは、どこの学校でもSNSによるトラブルが多くなっているということでした。どのようなトラブルかという、「SNSに自分の知られたくないことを書き込まれた」「自分の画像を勝手にあげられた」「悪口を書き込まれた」など、たくさんの方があったようです。また、先日発生した能登半島地震に関して、起こってもいない津波の画像を拡散させて、不安ををあおるようなことについても話題にあがっていたようです。そして、SNSの被害は、中学生だけでなく、小学生にも広がっているということもあげられていました。確かに、今の時代は小学生でもスマホを持っている時代です。それを使ってのSNS被害があるのはうなづけますよね。

情報交換が終わると、次はSNS被害を防止するためのキャッチコピーを作る話し合いに移りました。小学生にも被害者が出ているということもあり、小学生にもわかるコピーを作るという視点も入れての作成が各グループで始まりました。そしてできあがったメッセージが次のものです。

各グループの市内児童・生徒に向けたメッセージ

- Aグループ(町田一中・つくし野中・武蔵岡中)
○それって送って大丈夫? ○後悔しないか考えよう!
- Bグループ(鶴川中・忠生中・小山中)
○守ろう!自分の約束 ○気づいて!見えない言葉のナイフ
- Cグループ(鶴川二中・金井中・山崎中)
○STOP!!一線を越えるな ○それは「いじり」?それとも「いじめ」?
- Dグループ(町田三中・成瀬台中・薬師中)
○ストップ!言葉のナイフ、人に刺せますか?
- Eグループ(南大谷中・南成瀬中・木曽中・堺中)
○責任と思いやりの手札
- Fグループ(町田二中・南中・真光寺中・小山田中)
○S・・・SNS T・・・トラブル防止 O・・・送る前
P・・・ピタッと止まって考えよう!!

★SNSにあげた画像や文章は、完全に消すことはできません。他人を苦しめる内容の場合は犯罪となります。また、多額の謝罪金を払わなければならないこともあります。そのようなことにならないように、SNSには十分気をつけていきましょう。

